

第21回全日本ジュニアライフセービング選手権大会 第6回全日本マスターズライフセービング選手権大会

実施種目における競技規則補足について(別紙)

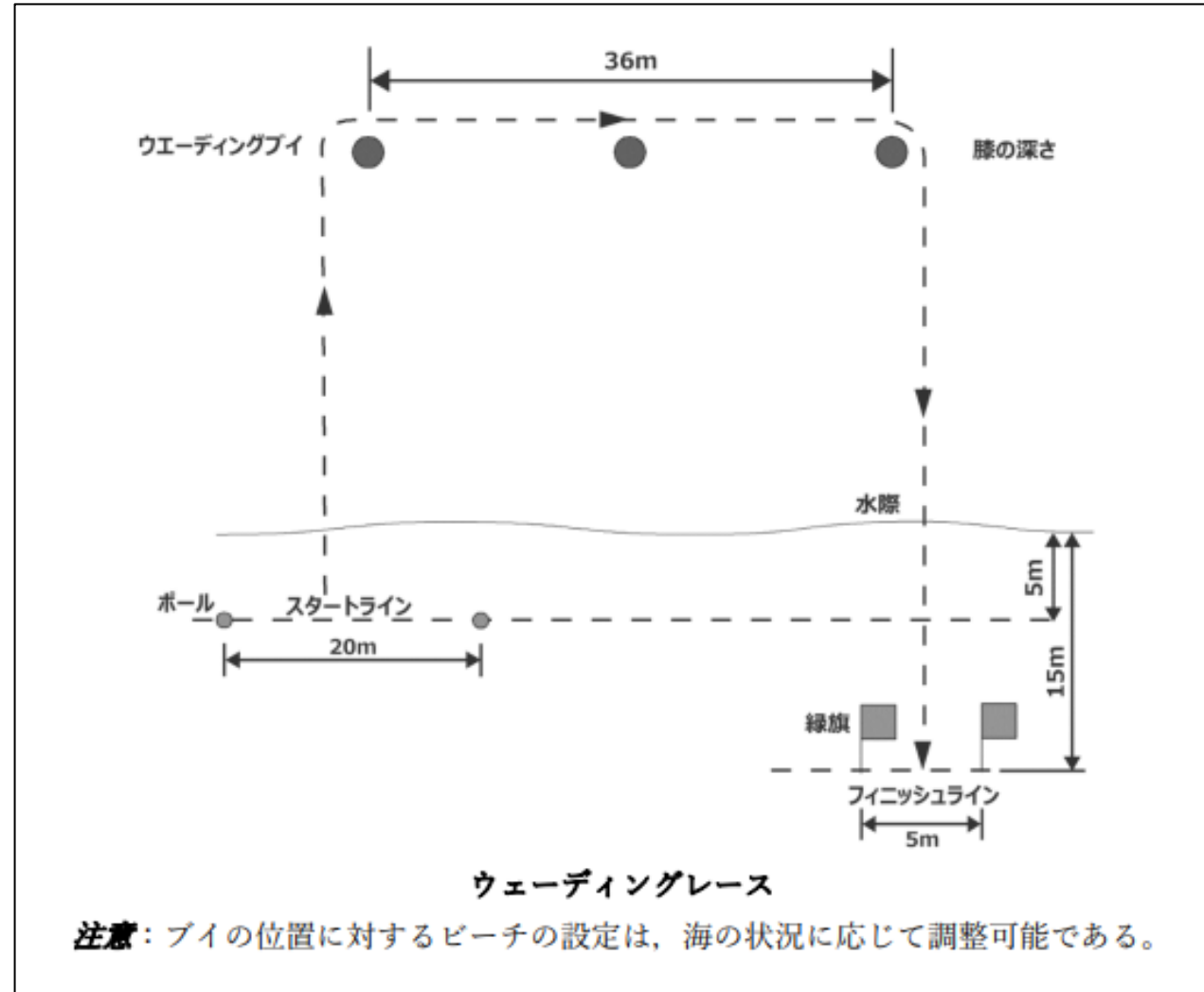
【ご注意！】

この別紙では、各カテゴリの各種目において実際に使用するコースやブイを提示しています。

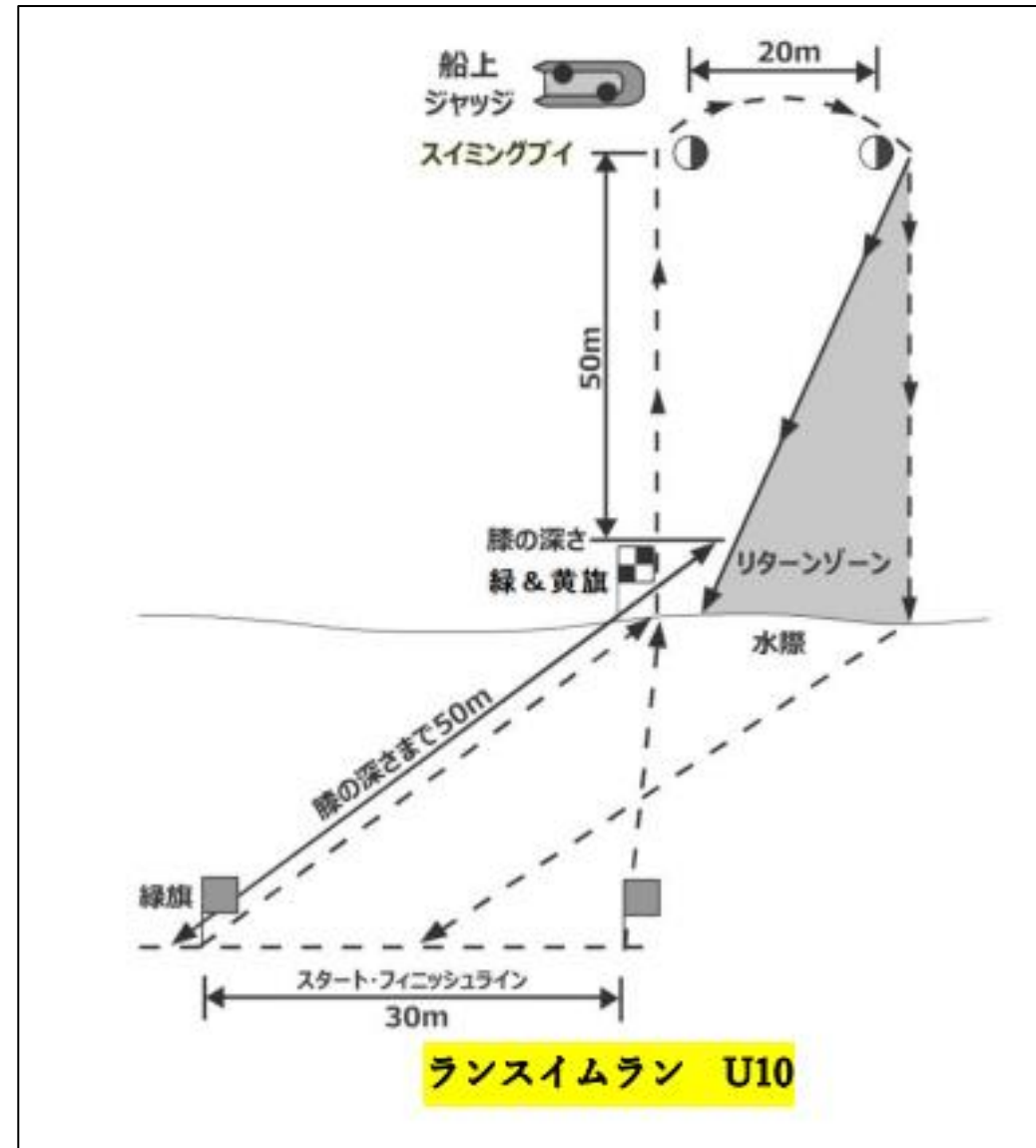
コース図だけを見て鵜呑みにすることなく、競技規則本文（付録含む）を必ずお読みいただき、各チームの指導者は各競技者への指導徹底をお願いいたします。

ジュニアシリーズ

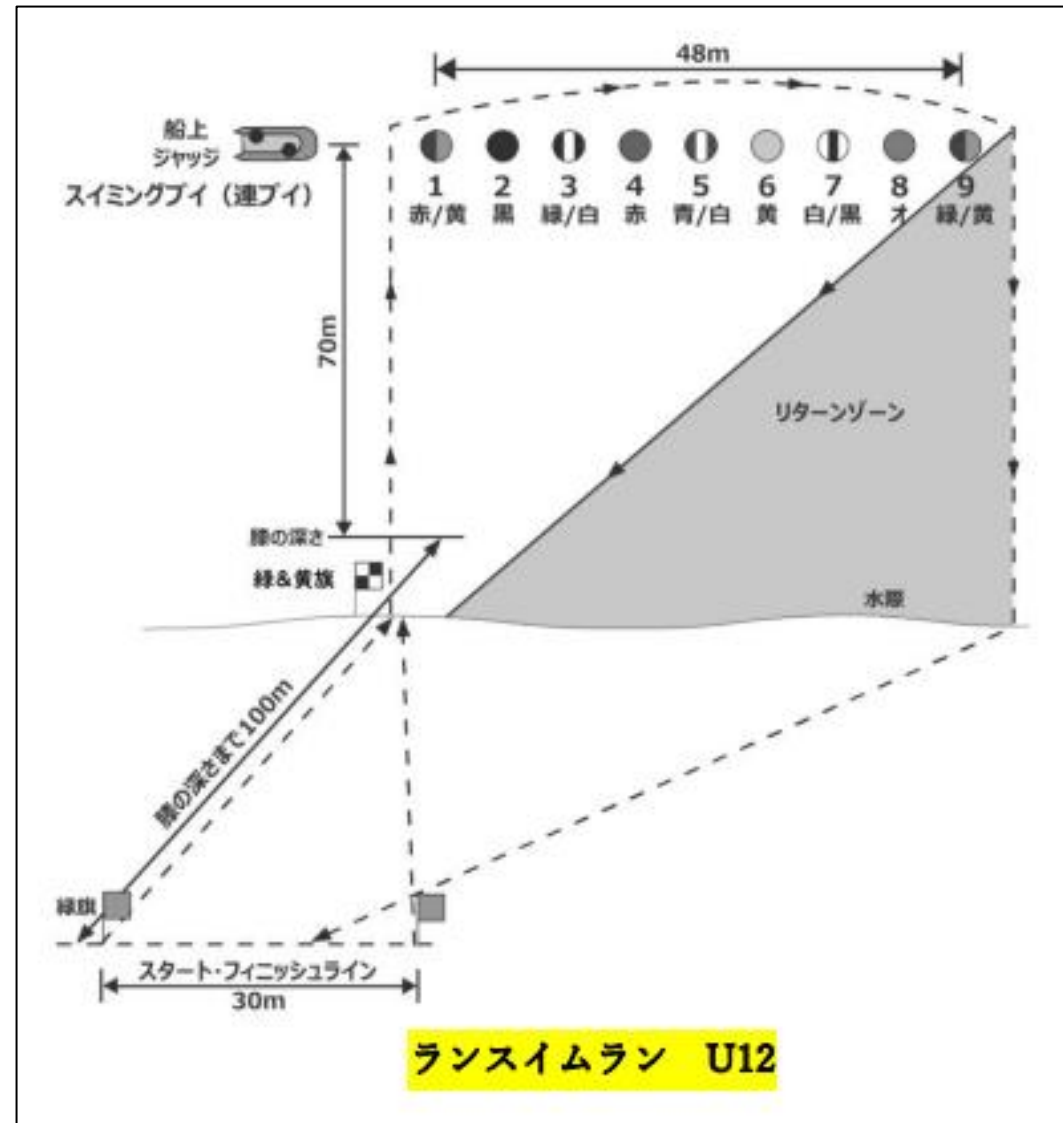
ウェーディングレース (U8)



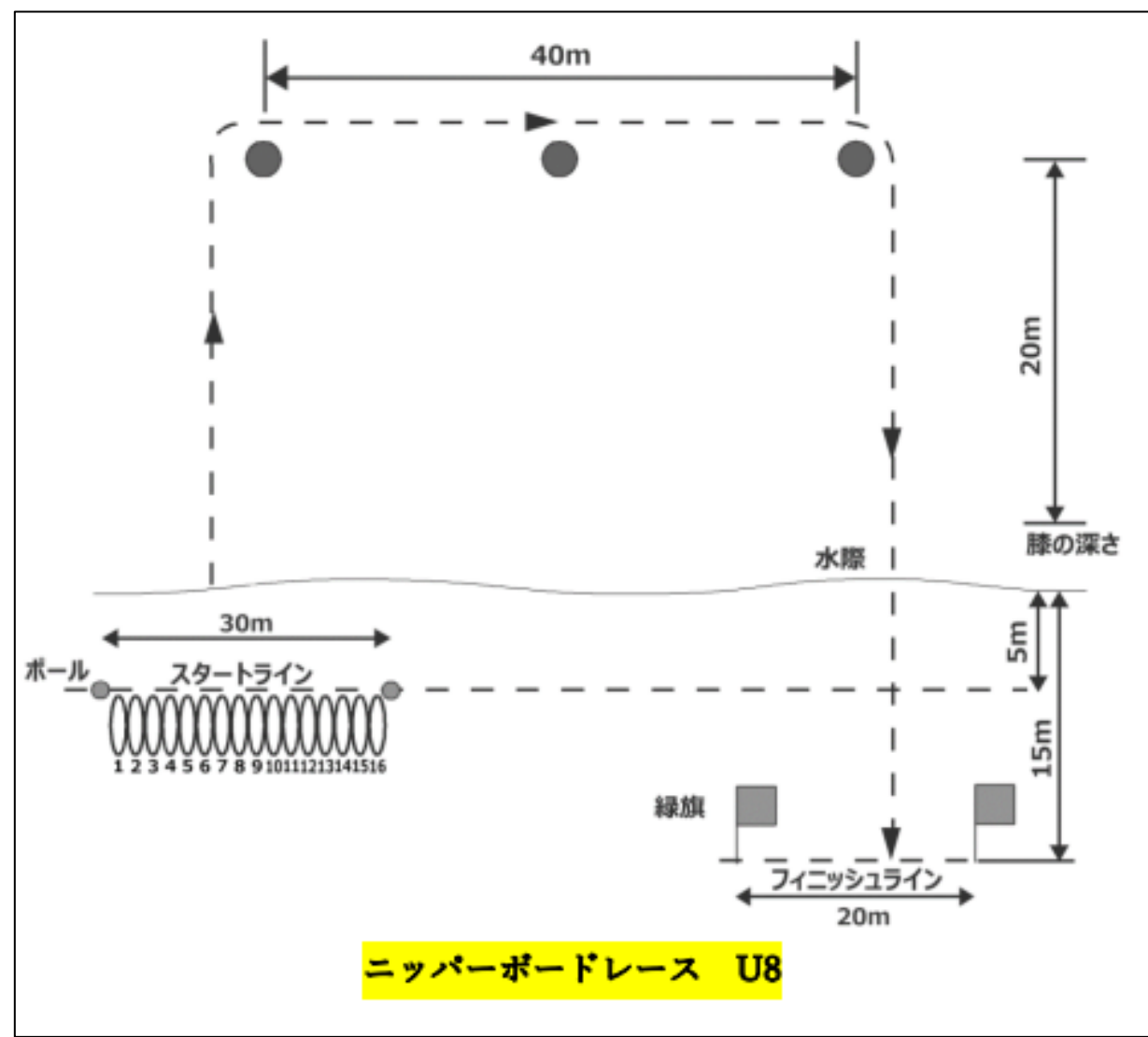
ランスイムラン (U10)



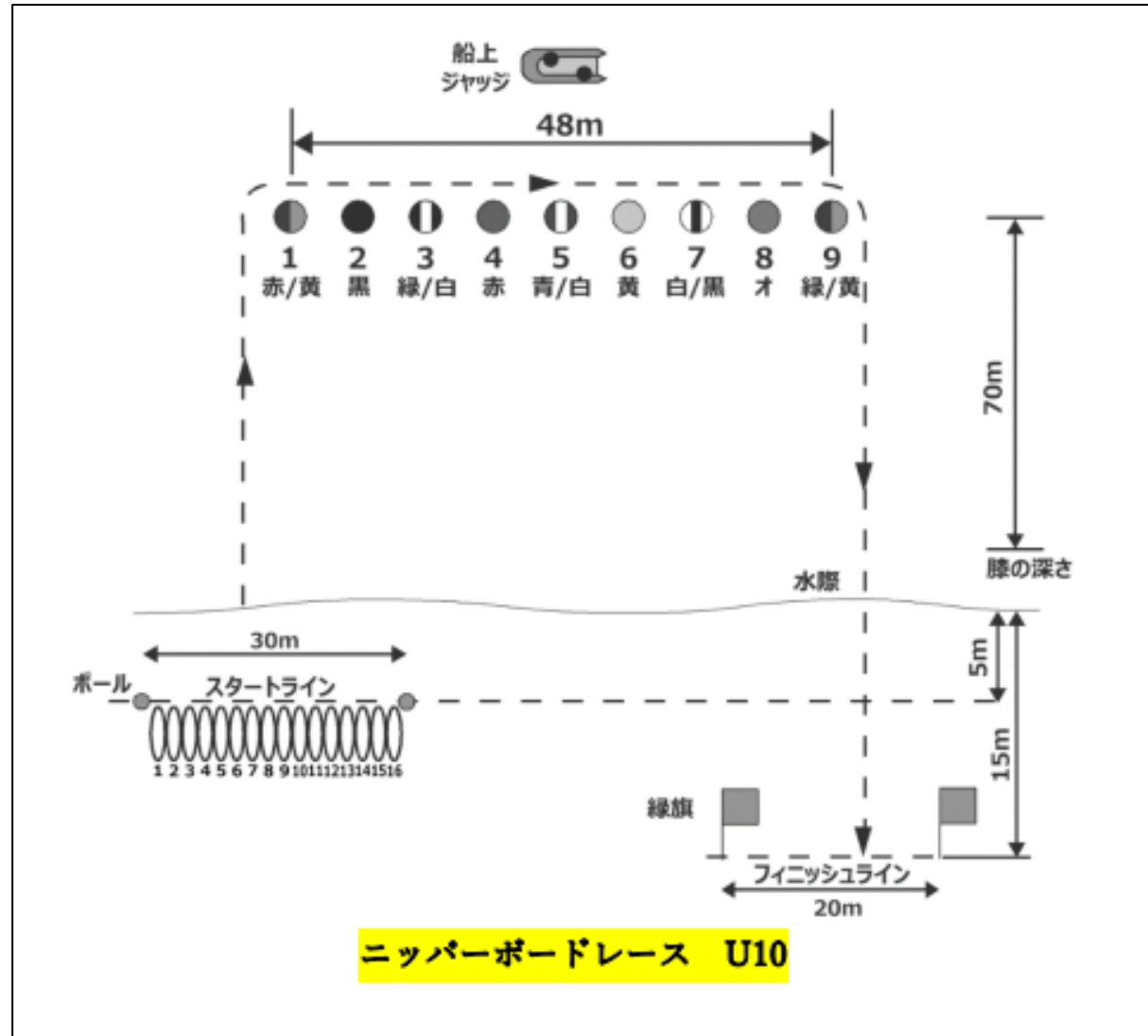
ランスイムラン (U 1 2)



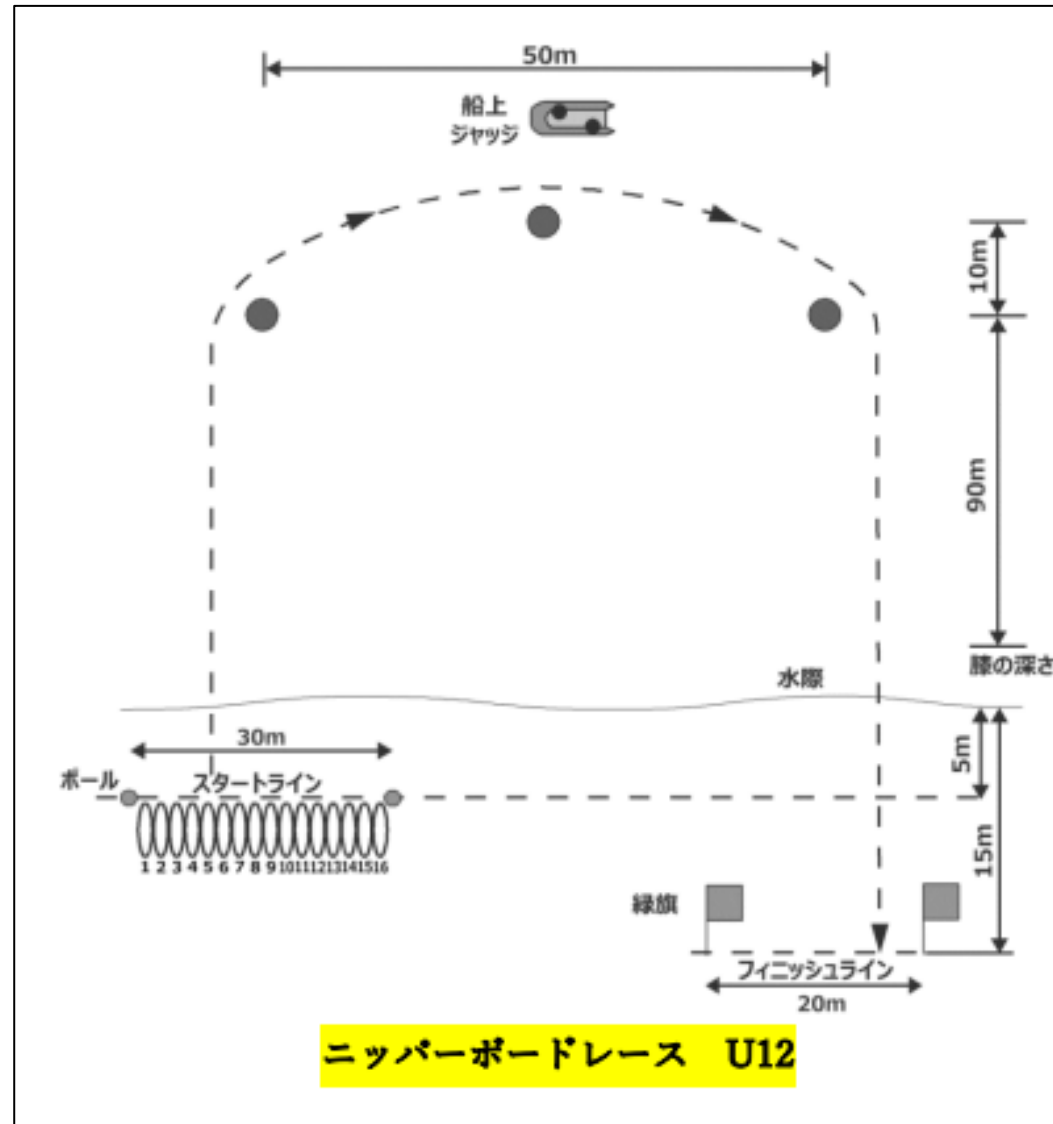
ニッパーボードレース (U8)



ニッパーボードレース (U10)



ニッパーボードレース (U 1 2)



ビーチフラッグス (ジュニア共通)

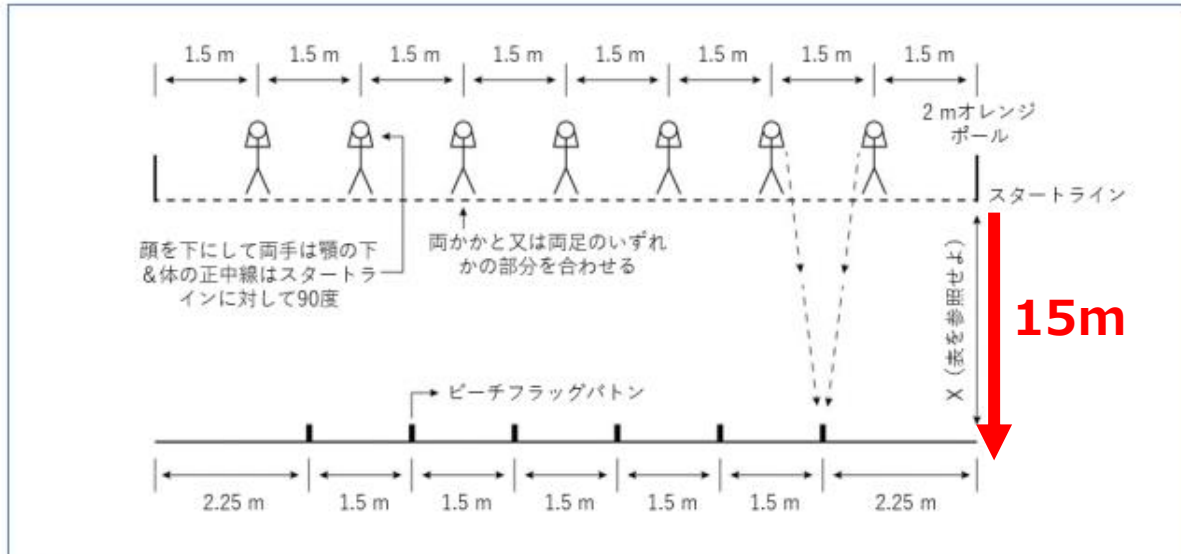


図 19：ビーチフラッグス (ランスルー毎に 1 人ずつ除外する場合)

(距離はおよその数値である)

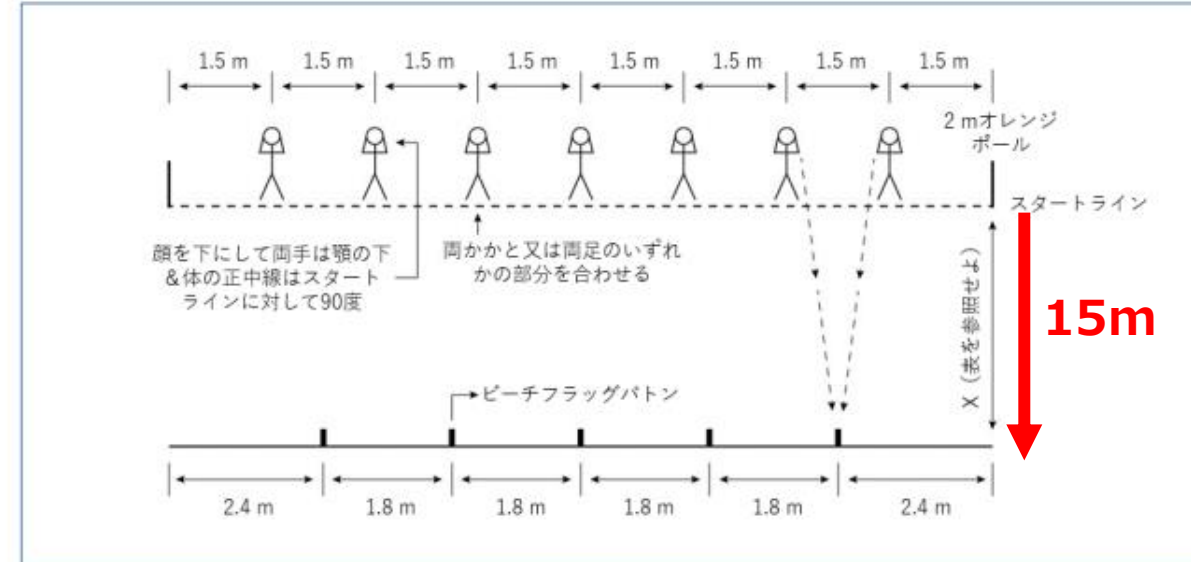
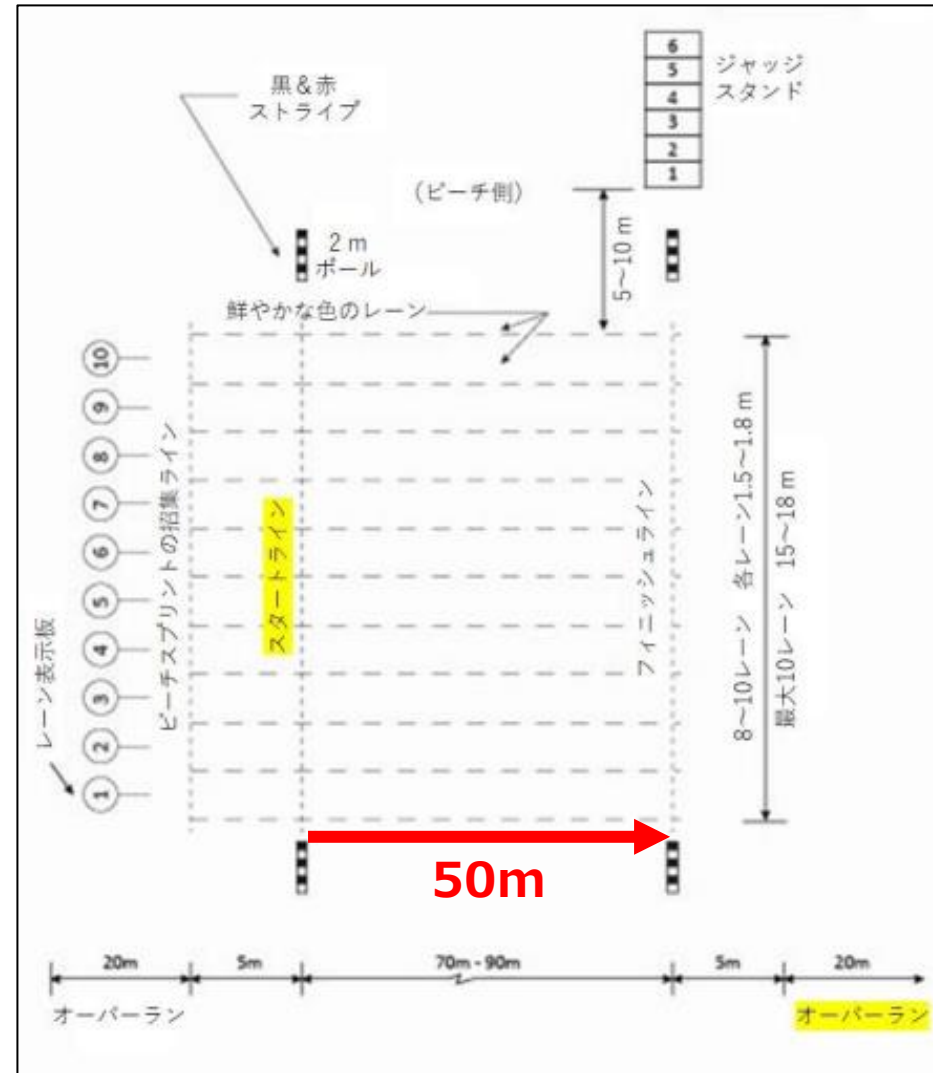


図 20：ビーチフラッグス (ランスルー毎に 2 人ずつ除外する場合)

(距離はおよその数値である)

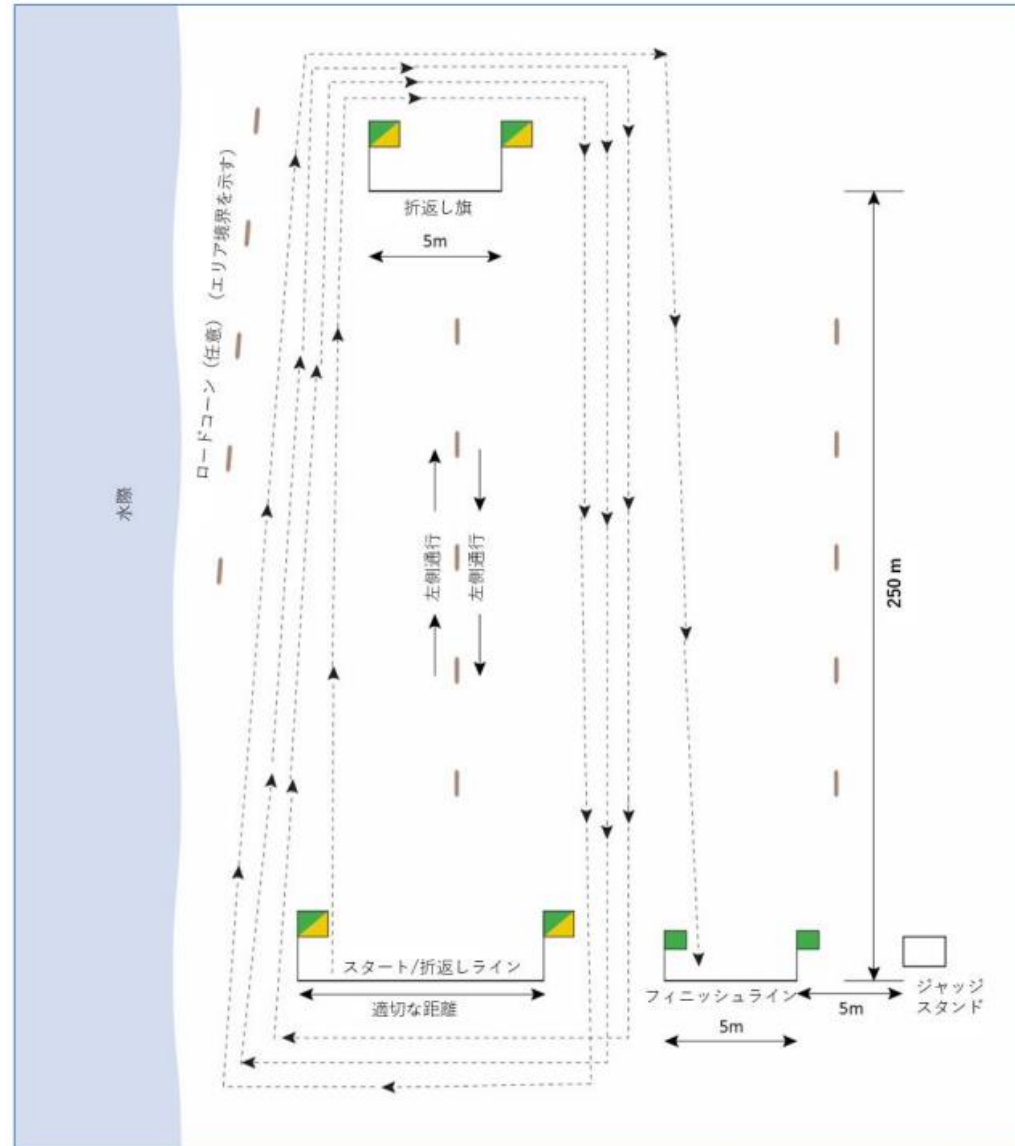
コースは、スタートラインからバトンまでの距離を**15m**として実施する。

ビーチスプリント (ジュニア共通)

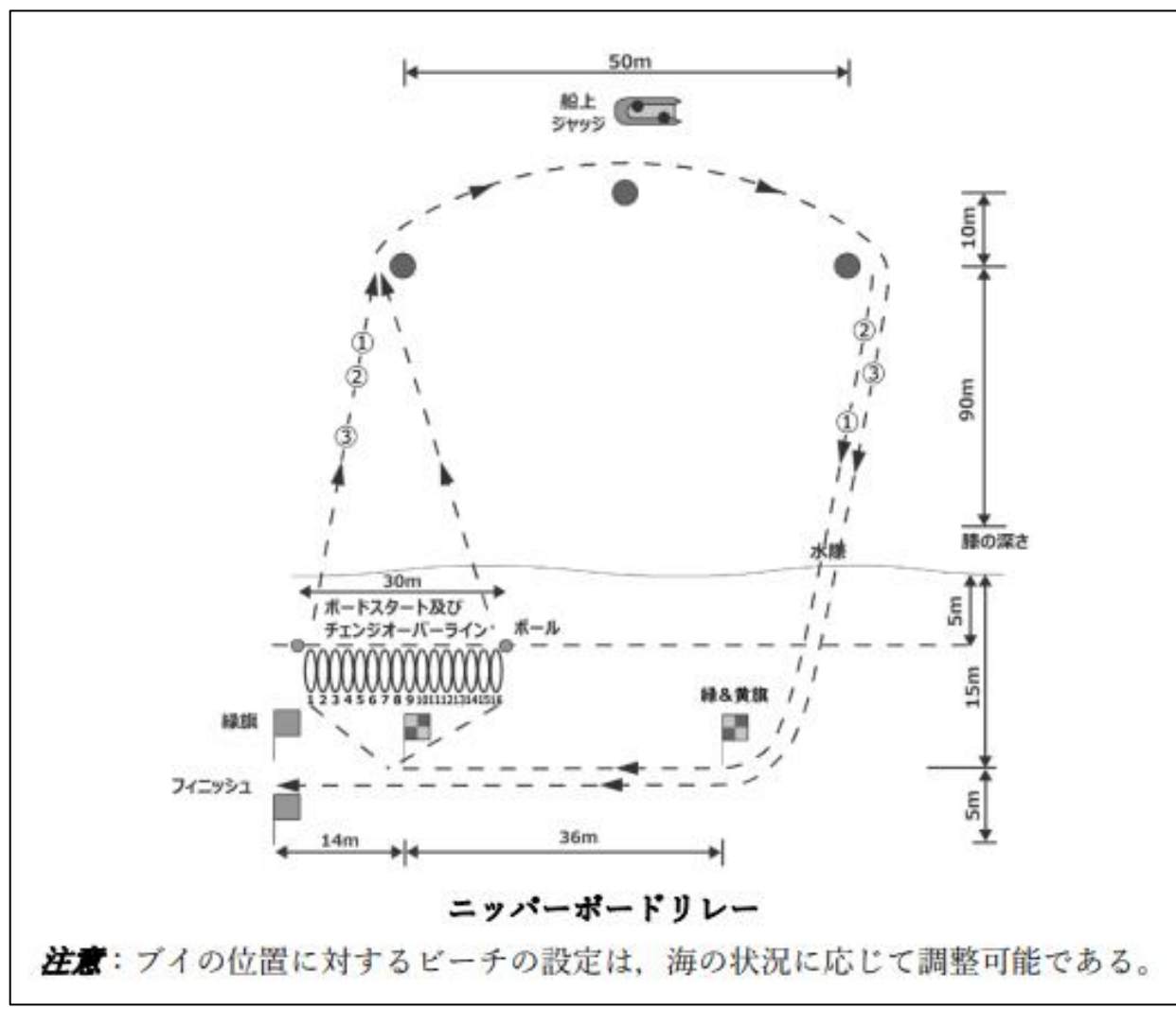


コースは、スタートラインからフィニッシュラインまでの距離を50mとして実施する。

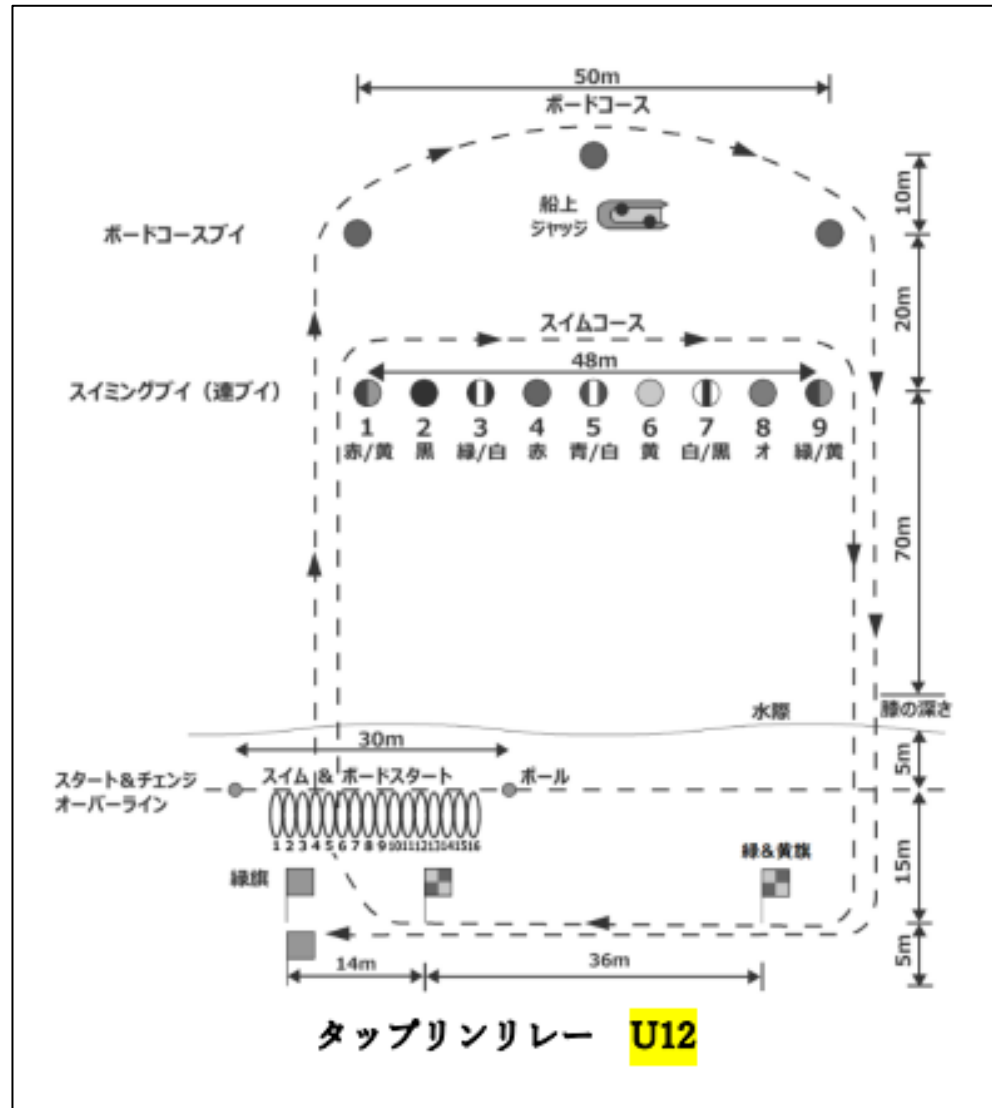
ビーチラン (1km)



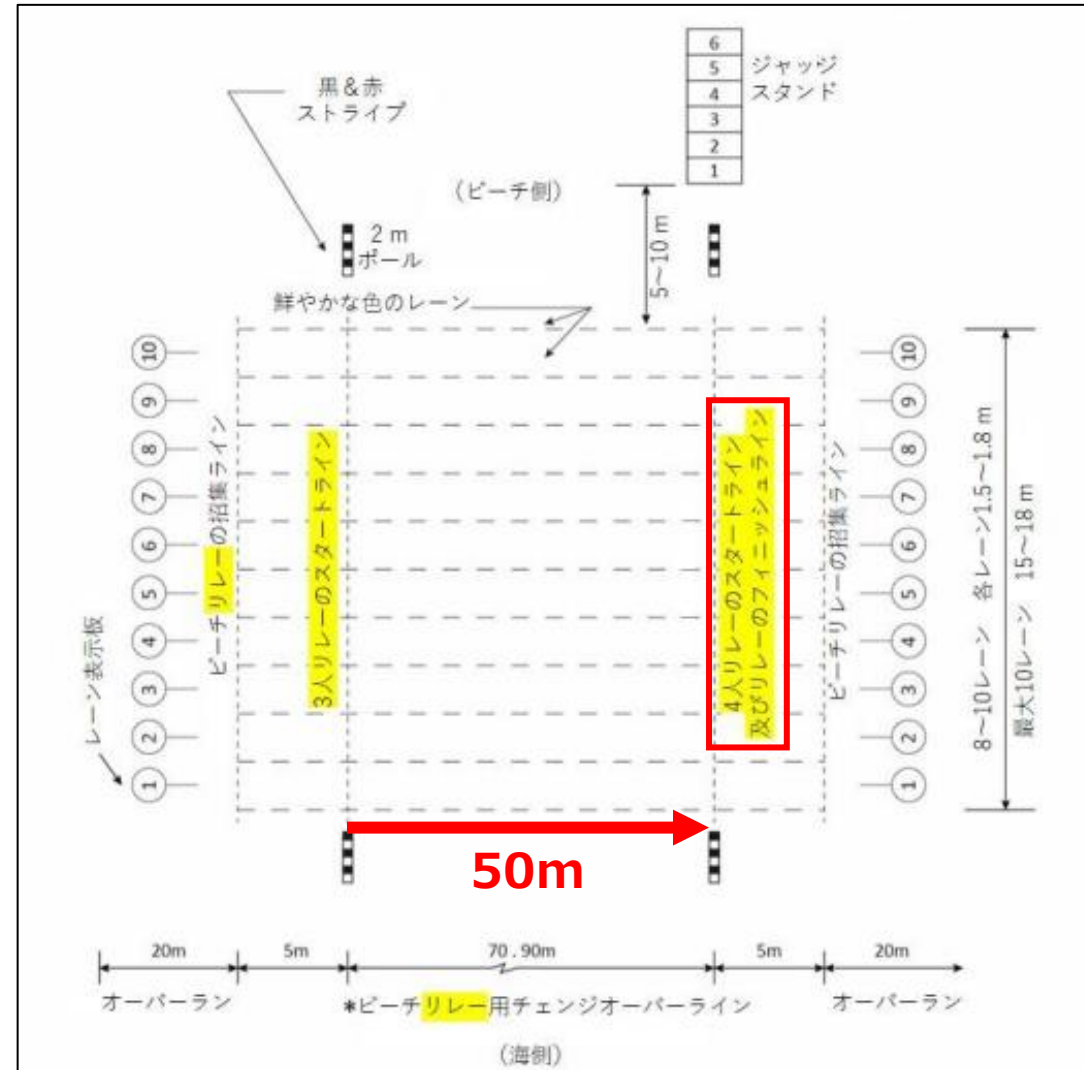
ニッパードリレー (U10, U12 共通)



タップリンリレー (U 1 2)



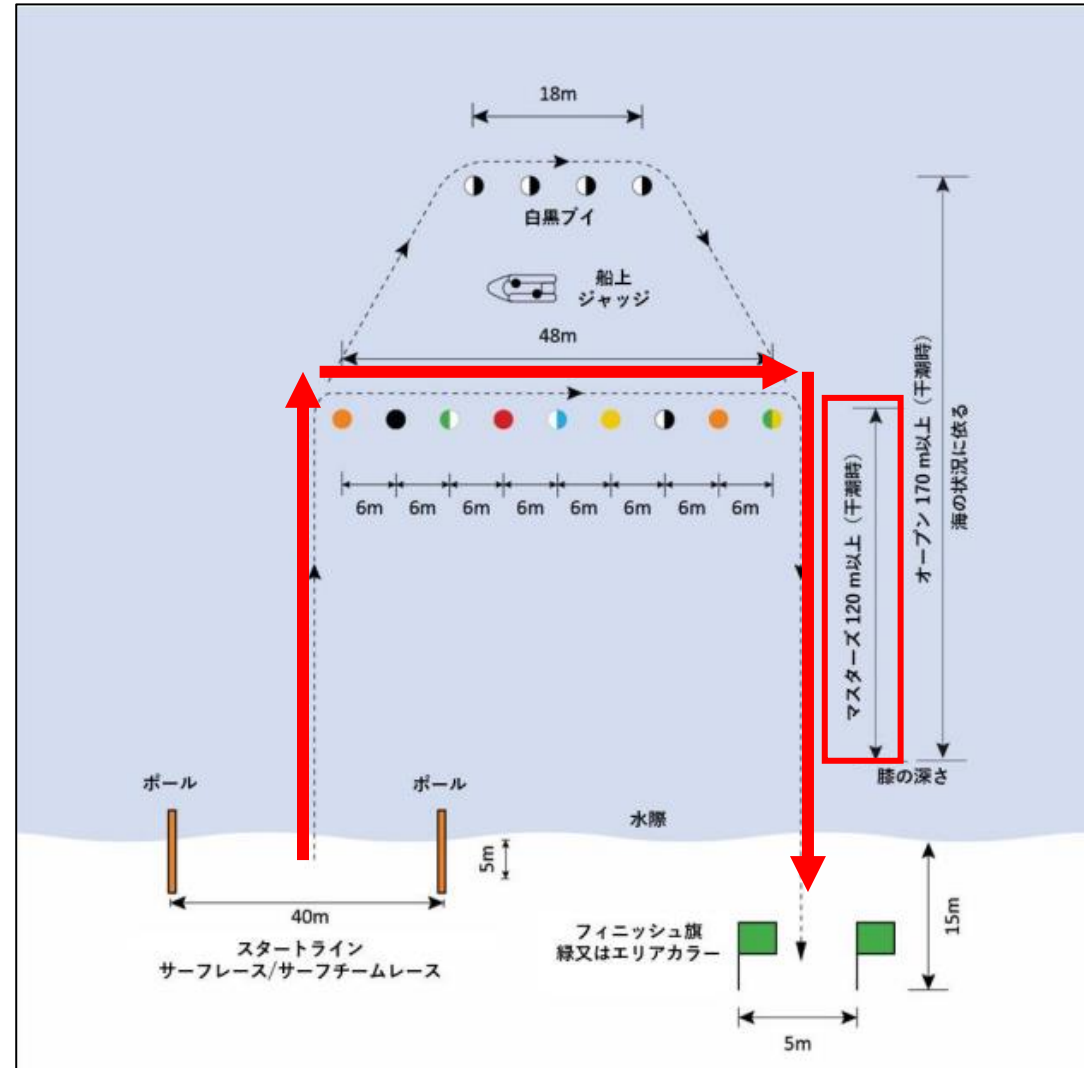
ビーチリレー (ジュニア共通)



コースは、スタートラインからフィニッシュライン（又はチェンジオーバーライン）までの距離を50mとして実施する。

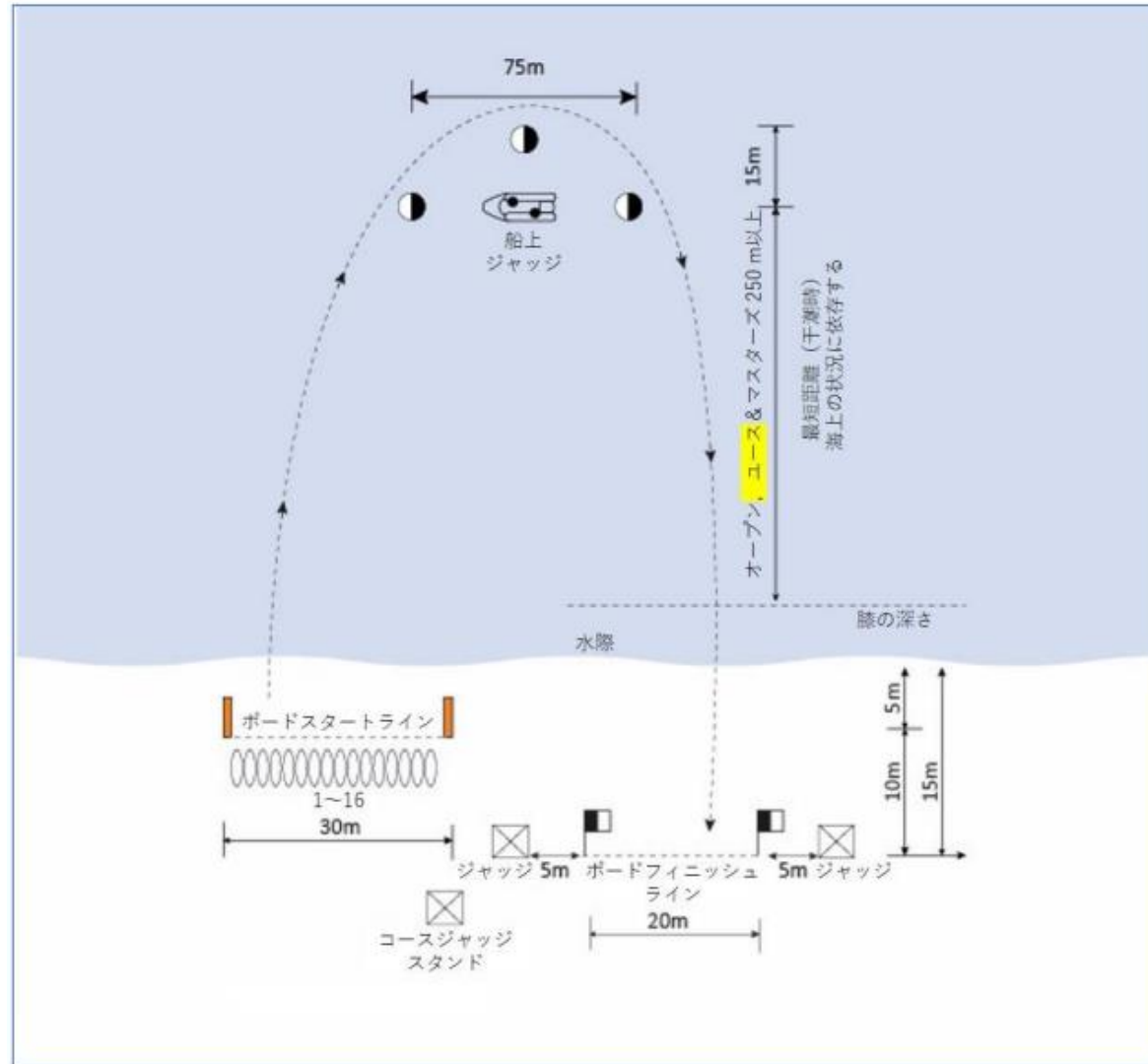
マスターズシリーズ

サーフレース (マスターズ共通)

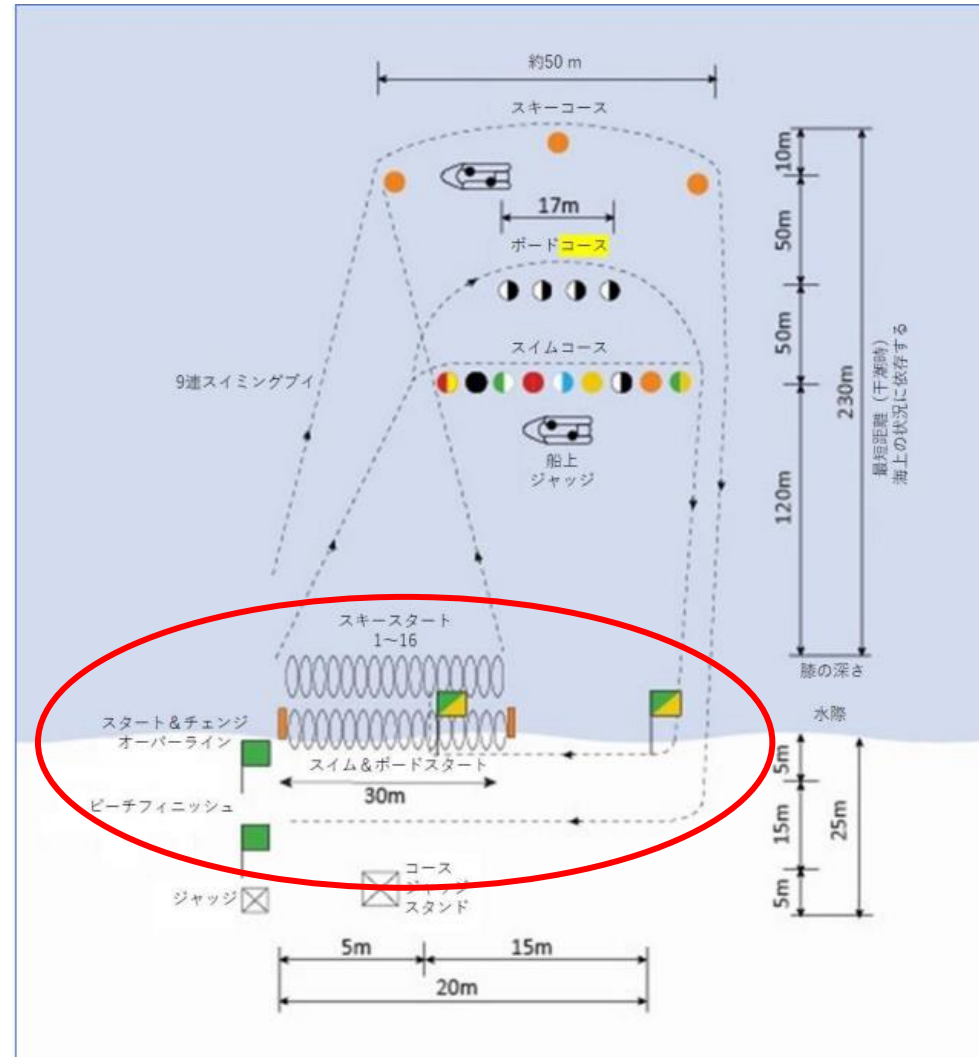


※9つのスイミングブイのみ使用する。赤色の矢印のコースとなる。

ボードレース (マスターズ共通)



オーシャンマン/オーシャンウーマン (マスターズ共通)



マスターズ・オーシャンマン/オーシャンウーマンは、2本の緑/黄の折返し旗を約 15m 離して（波の状況を適切に考慮して走る距離が最小になるように）海岸線又は膝の深さに設置することを除いて、スタンダードなオーシャンマン/オーシャンウーマンイベントに準ずる。2本の緑色（又はエリア色）のフィニッシュ旗は約5mの間隔を空け、更に第2折返し旗から約5m離して水際に設置する。最初の区間がスвим又はボードの場合、競技は水際からスタートする。第2及び第3区間で競技者がクラフトをピックアップするため、ハンドラーは（適宜）クラフトを水中で保持して良い。

ビーチフラッグス (マスターズ共通)

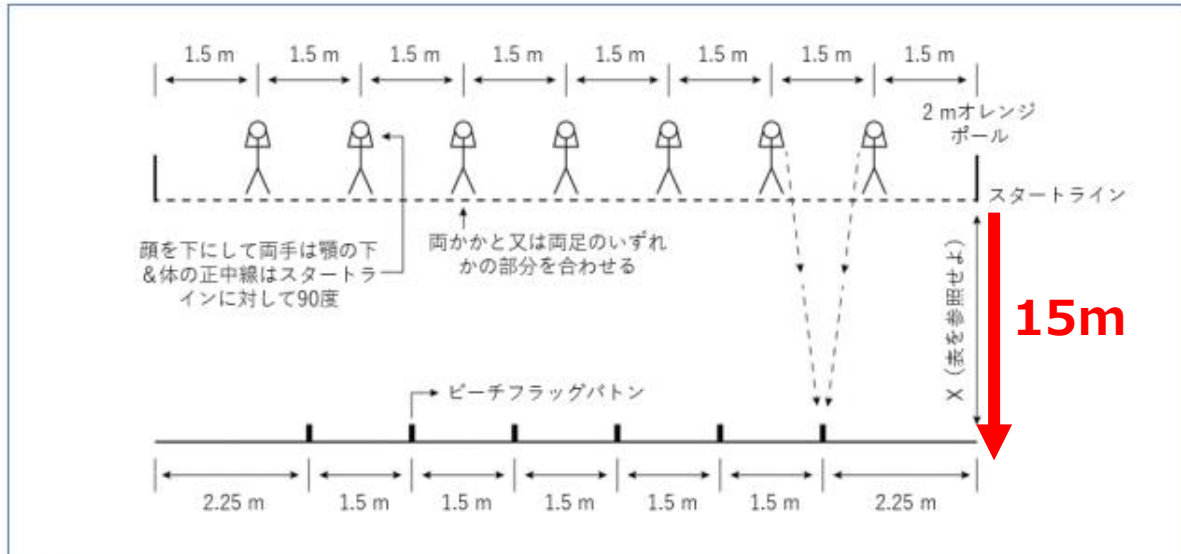


図 19 : ビーチフラッグス (ランスルー毎に 1 人ずつ除外する場合)
(距離はおよその数値である)

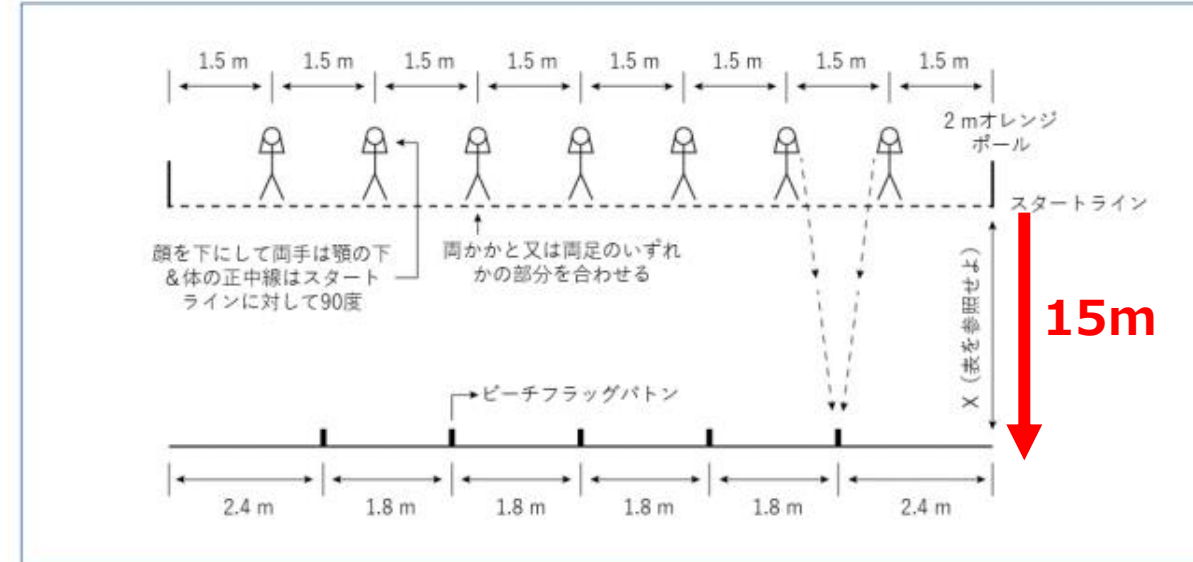
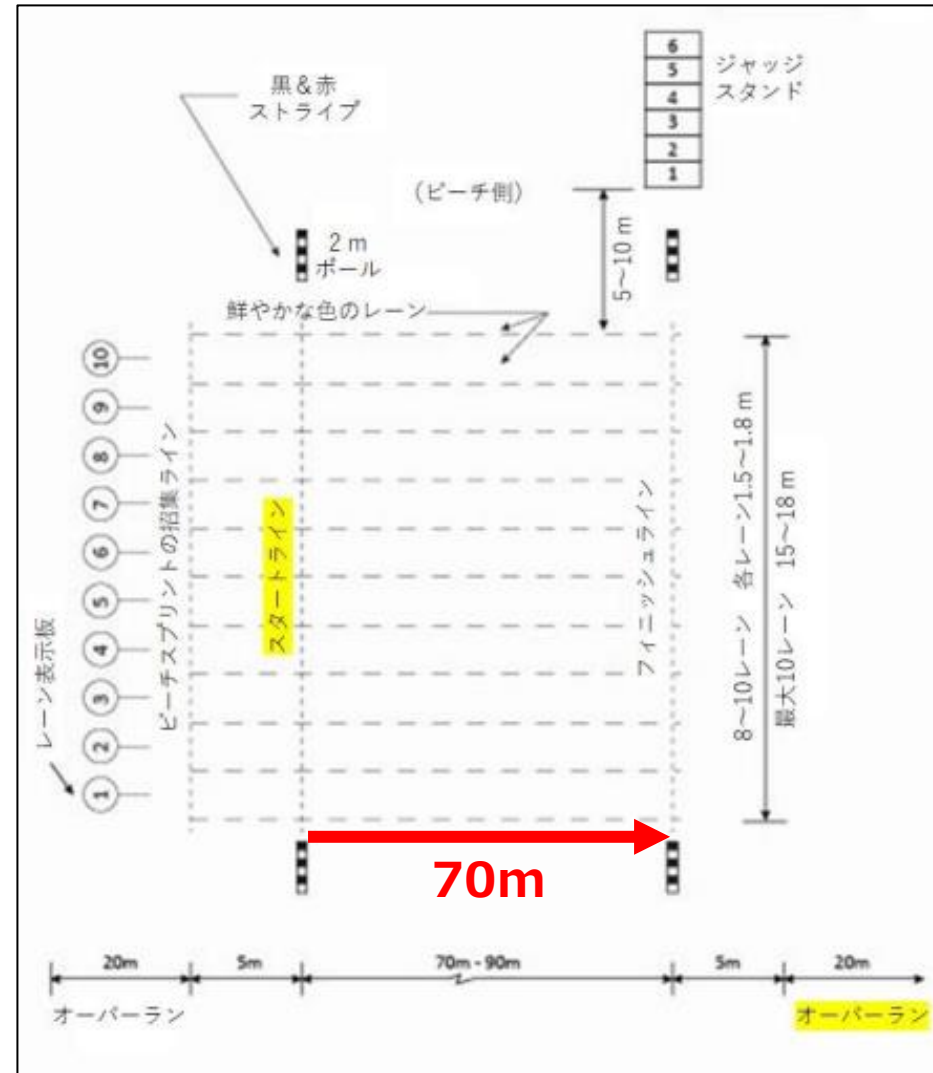


図 20 : ビーチフラッグス (ランスルー毎に 2 人ずつ除外する場合)
(距離はおよその数値である)

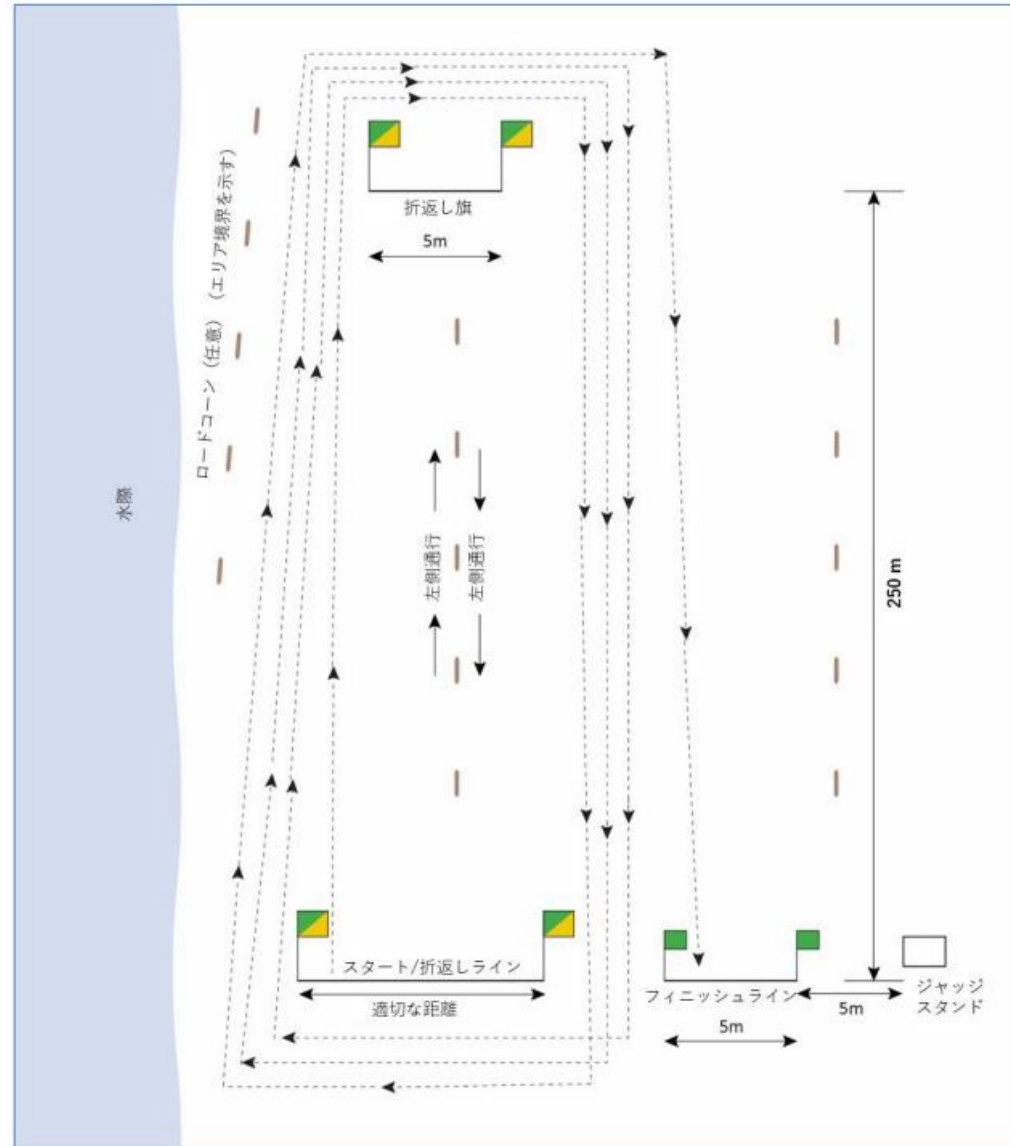
コースは、スタートラインからバトンまでの距離を**15m**として実施する。

ビーチスプリント (マスターズ共通)

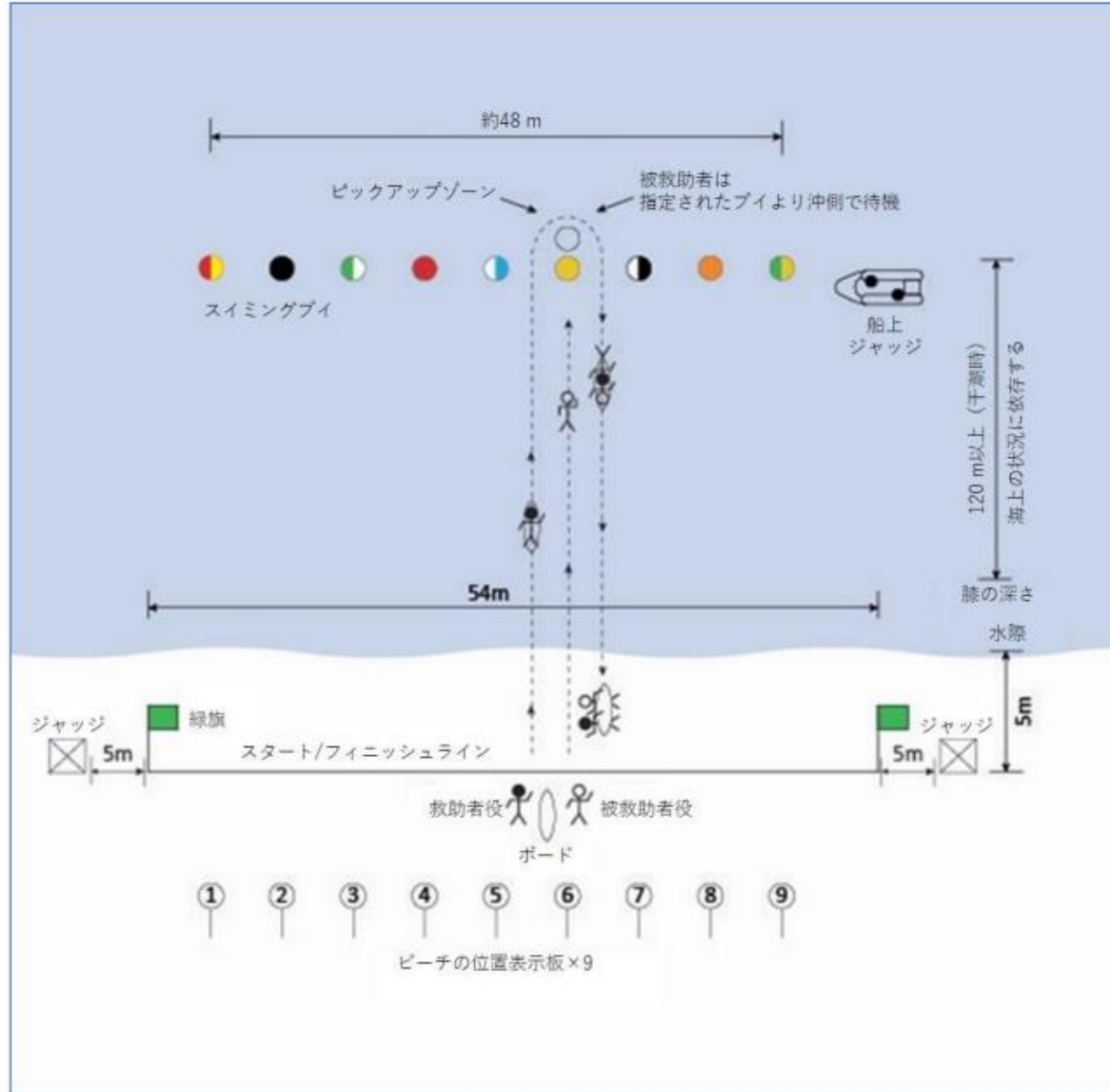


コースは、スタートラインからフィニッシュラインまでの距離を70mとして実施する。

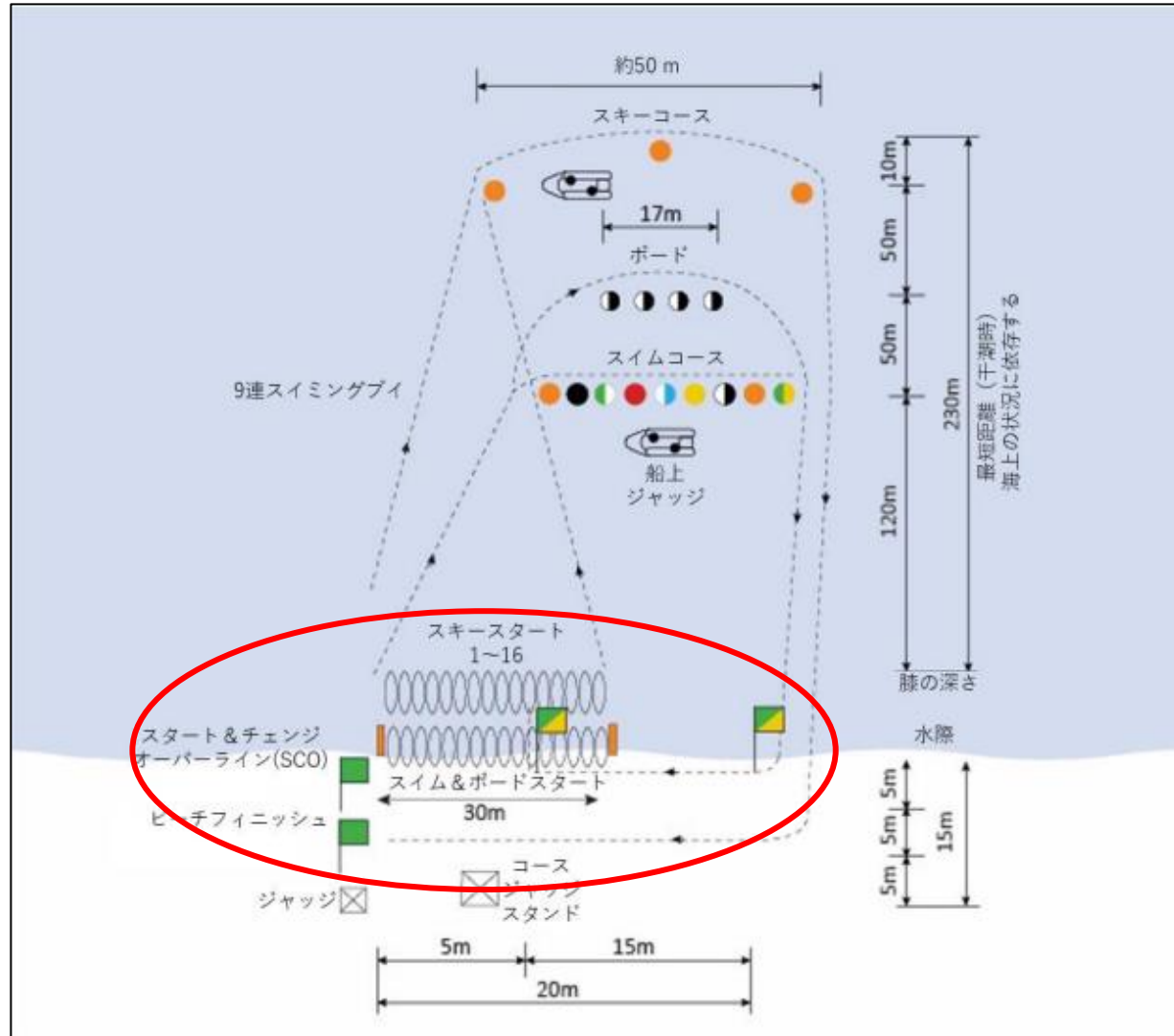
ビーチラン (1km) (マスターズ共通)



ボードレスキュー (マスターズ共通)

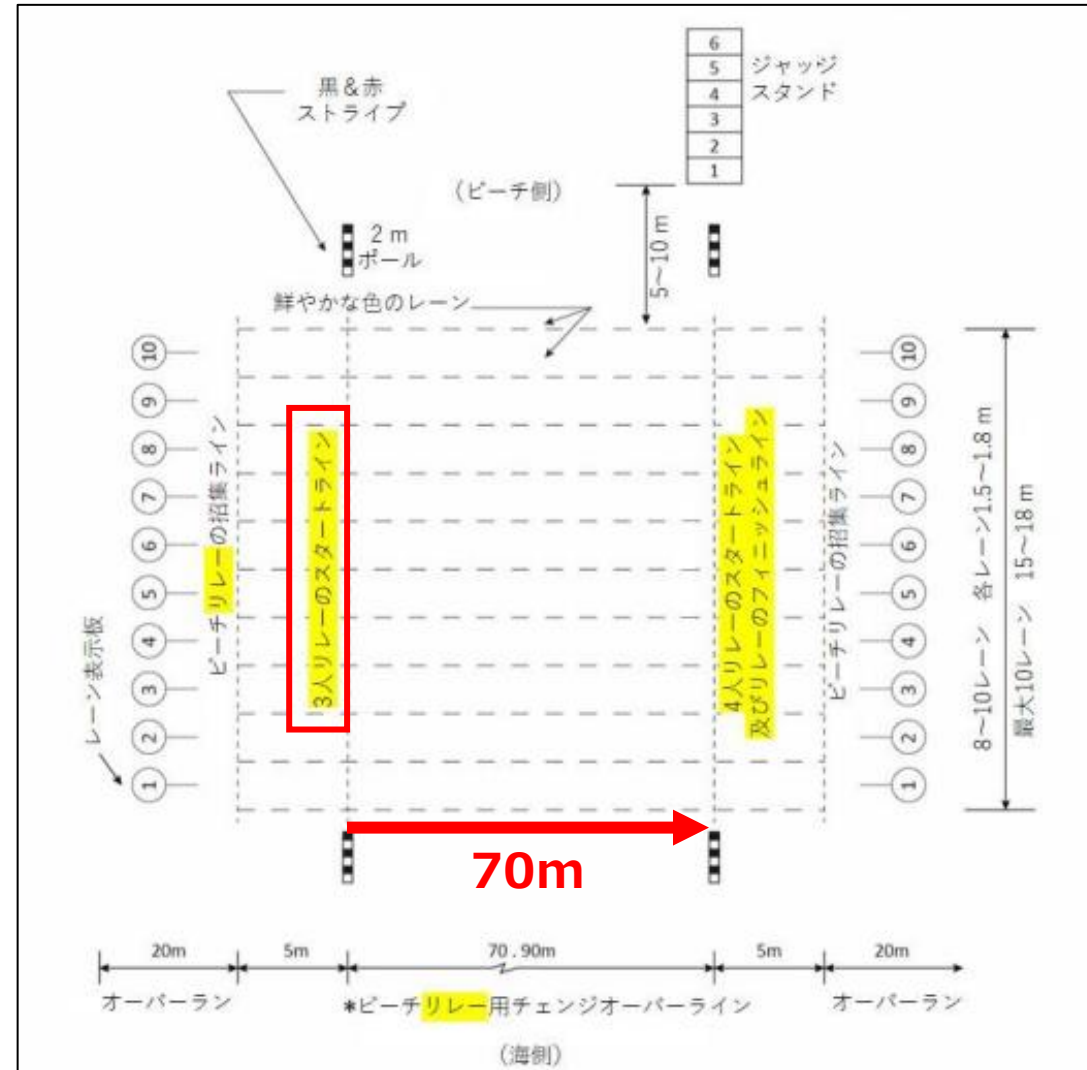


オーシャンパーソンリレー (マスターズ共通)



※ラン区間を除いた、スイム・ボード・サーフスキーの3人1組とする。また、第1及び第2競技者のコースはマスターズ専用のコースとする

ビーチリレー (マスターズ共通)



コースは、スタートラインからフィニッシュライン（又はチェンジオーバーライン）までの距離を70mとして実施する。

ビーチランリレー (3×1km) (マスターズ共通)

